

事務連絡
平成30年3月22日

各研究機関代表者 殿

文部科学省科学技術・学術政策局
人材政策課研究公正推進室

各研究機関で実施する公正な研究活動の推進に関する取組への文部科学省等の支援について（周知）

文部科学省では、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日文部科学大臣決定。以下「ガイドライン」という。）を策定し、各研究機関に対し、研究倫理教育の実施や研究データの保存・開示に関する規程の整備・運用等、研究活動における不正行為を防止するための取組の徹底を求めているところです。

文部科学省、日本学術振興会、科学技術振興機構及び日本医療研究開発機構では、ガイドラインを踏まえ、各研究機関における公正な研究活動の推進に関する取組を支援するため、別紙の取組を行っています。

各研究機関においては、これらを必要に応じて活用しつつ、研究分野の特性等に応じた研究倫理教育をはじめとした研究活動における不正行為を防止するための取組をより一層推進していただきますようお願いします。

【本件問合せ先】

○文部科学省関係

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課研究公正推進室

e-mail : kiban@mext. go. jp

電話 : 03-6734-3874(直通)

○日本学術振興会関係

日本学術振興会研究事業部研究倫理推進室

e-mail : fuseiboushi@jsps. go. jp

電話 : 03-3263-0153(直通)

○科学技術振興機構関係

科学技術振興機構監査・法務部研究公正課

e-mail : rcr-kousyu@jst. go. jp

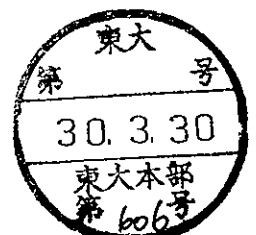
電話 : 03-5214-8390(直通)

○日本医療研究開発機構関係

日本医療研究開発機構研究公正・法務部

e-mail : kenkyuukousei@amed. go. jp

電話 : 03-6870-2211(直通)



公正な研究活動の推進に関する取組の支援策

【文部科学省】

○ 不正事案の一覧化公開

不正行為の態様を学ぶことによる不正行為の抑止や不正行為が発覚した場合の対応にいかすことを目的として、平成 27 年度以降に文部科学省に対し、各研究機関から特定不正行為が行われたと報告があった事案について、事案の概要、事案を踏まえて研究機関が策定した再発防止策、研究機関及び配分機関による措置等を一覧化して公開。

(URL) http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/fusei/1360483.htm

○ 各研究機関における公正な研究活動の推進に関する取組の促進を目的とした調査

【平成 27 年度】平成 27 年度履行状況調査

「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成 26 年 8 月 26 日文部科学大臣決定。以下「ガイドライン」という。）を策定したこと等を踏まえ、各研究機関におけるガイドラインを踏まえた体制整備等の状況や他の研究機関の参考となる取組等を把握し、公表することにより、各研究機関における公正な研究活動の推進に資することを目的に、悉皆で書面調査を、9 機関に現地調査を実施。

(URL) http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/fusei/1368875.htm

【平成 28 年度】研究機関における公正な研究活動の推進に資する促進モデル調査

調査対象機関におけるガイドラインに基づく取組状況を把握するとともに、特徴的な取組等を掘り起こし、それを公表することによって他の機関の取組を促進させることを目的に、地域や規模、研究分野等の機関の特性を踏まえて選定した国公立大学並びに大学共同利用機関の 13 機関に対して現地調査を実施。

(URL) http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/fusei/1386957.htm

【平成 29 年度】「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」を踏まえた体制整備等の状況に関する実態調査

15 機関を訪問し、当該研究機関におけるガイドラインを踏まえた体制整備等の状況を確認するとともに、他の研究機関の参考となる特徴的な取組や、当該研究機関で認識できていない体制整備の不備等を把握し、それを公表する「実態調査」を実施。調査結果については、近日中に公開する予定。

○ CITI Japan プロジェクト

「大学間連携共同教育推進事業」CITI Japan プロジェクトにて、米国 CITI Program の英語版教材を骨格として、日本の法律・指針その他に沿って作成。平成 29 年度より一般財団法人公

正研究推進協会 (APRIN) が引き継ぎ、294 機関(約 47 万人)が利用、教材の作成(12 単元)および改訂(25 単元)を適時実施。医・理工・人文系の選択が可能。

(URL) <https://edu.aprin.or.jp/>

【日本学術振興会】

○ 「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」(グリーンブック)

人文・社会科学から自然科学までのすべての分野の研究に関わる者が、どのようにして科学研究を進め、科学者コミュニティや社会に対して成果を発信していくのかといったことについて、エッセンスになると思われる事柄を整理。研究を進めるにあたって知っておかなければならないこと、倫理綱領や行動規範、成果の発表方法、研究費の適切な使用など、科学者としての心得を示している。日本語と英語で提供しており、テキスト版はホームページで公開。

(URL) <https://www.jsps.go.jp/j-kousei/rinri.html>

○ 研究倫理 e ラーニング [eL CoRE] (日本学術振興会)

上記のグリーンブックを元に作成。誰もが陥りやすい事例を取り上げるとともに、アニメーションをメインとすることで、「やってはならないこと」と「より好ましいこと」を分かりやすく理解できるようにしている。無料で受講でき、団体受講・管理が可能。

(URL) <https://www.netlearning.co.jp/clients/jsps/top.aspx>

【科学技術振興機構】

○ 研究公正ポータル

日本学術振興会及び日本医療研究開発機構と連携して、研究倫理教育の普及・啓発のための情報を提供。研究倫理教育教材や各研究機関の研究不正防止への対応等へのリンク、研究不正防止のための研修・シンポジウムのイベント情報やオリジナルコンテンツも掲載している。

(URL) https://www.jst.go.jp/kousei_p/index.html

○ 研究倫理教育に関するワークショップ

平成 29 年度については、より効果的な研究倫理教育を各機関が実施できるよう、国内外の研究倫理教育教材の紹介や参加者同士のグループディスカッション等を通じて、研究倫理教育のあり方や方法を考え、共有するワークショップを、研究倫理教育責任者や担当者を対象として実施。平成 30 年度についても実施する予定。

(平成 29 年度に実施したワークショップの開催レポートの URL)

前編 : https://www.jst.go.jp/kousei_p/posts/20171226JST-WS2017-1.html

後編 : https://www.jst.go.jp/kousei_p/posts/20171226JST-WS2017-2.html

○ 研究倫理教育映像教材 (THE LAB)

大学の研究室で行われた研究不正に関してさまざまな苦悩に直面する 4 人 (PI、ポスドク、大学院生、研究倫理担当) のキャラクターを演じることができるバーチャル体験型シミュレーショ

ン教材。視聴者がさまざまな場面で「責任ある研究活動（RCR）」に関する判断を行い、その後の経過を何度でも疑似体験でき、倫理的な判断能力や問題解決能力を身につけることができます。

(URL) <https://lab.jst.go.jp/>

【日本医療研究開発機構】

○ RIO ネットワーク

研究公正活動を効率的に推進するにあたっては、関係機関が情報を交換し、互いに協力しあって推進していくことが重要であることから、日本医療研究開発機構が研究資金を配分している研究機関の研究公正関係者等が気軽に情報交換ができる場として設立。メールマガジン等での日常的な情報交換、年に1度の全体会議、トピックスごと的小グループでの分科会活動等を実施。

(URL) https://www.amed.go.jp/kenkyu_kousei/rionetwork.html

○ 事例から学ぶ公正な研究活動～気づき、学びのためのケースブック～

実際の不正行為等の具体的事例に基づいて、個々の事例へどのように対応することが適切なのかを考えさせるなど、様々な視点からの設問を提示しており、ディスカッション形式の教育プログラムで活用可能な研究倫理教育教材。特に研究者からの需要が多い画像の処理に関する部分については、抜粋版（適正な画像処理方法 ～雑誌の投稿規定の解説～）を作成。

○ 研究公正高度化モデル開発支援事業

平成28年度に公募で研究倫理の教育研修教材等の作成に関する8課題、研究公正の取組強化のための調査研究に関する1課題を採択。得られた成果を他の研究機関等へ普及させることで、各研究機関の研究不正未然防止の強化や研究公正高度化を推進。

(URL) https://www.amed.go.jp/kenkyu_kousei/kaihatsusien_jigyo.html